

平成31年度事業計画の概要（案）

平成31年度事業計画のコンセプト

- 平成30年度から保険者機能強化アクションプラン（第4期）がスタートした。同プランでは、3年後を見据えたKPIを定めており、各年度の事業計画では、それを単年度の進捗に置き換えることとしている。このため、平成31年度においては、保険者機能の発揮を確実なものとするため、平成30年度における各取組の進捗状況をKPIの達成状況等により把握・検証した上で、平成31年度の目標を定め、保険者機能強化アクションプラン（第4期）の最終年度である平成32年度に確実にKPIを達成できるよう、保険者機能強化アクションプラン（第4期）及び第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）に基づき取組を着実に実施する。
- また、平成31年度に、今後の現金給付等に係る業務処理体制全体の見直しを行う業務改革検討プロジェクトを推進する。
- なお、社会保障制度改革の具体策等を盛り込んだ「行程表」が策定される予定であること、国が定めるジェネリック医薬品使用割合の80%達成期限の前年度であること等の背景事情に十分留意しつつ、取組を進める必要がある。

（1）基盤的保険者機能

【目的・目標】

基盤的保険者機能を盤石なものとするため、現金給付等の業務の標準化・簡素化・効率化を徹底する。併せて、日々の業務量の多寡や優先度に応じた柔軟な業務処理体制を構築し、業務の生産性を向上させるとともに、次期システム構想を見据えた業務処理体制の見直しを進める。

【主な重点施策】

● 現金給付の適正化の推進、効果的なレセプト点検の推進

- ・現金給付を受給するためだけの資格取得が疑われる申請の重点審査
- ・傷病手当金と障害年金等の併給調整の確実な実施
- ・システムを活用した効果的なレセプト点検の推進

● 新規返納金債権の発生防止のための保険証回収強化、債権回収業務の推進

- ・資格喪失処理後、すみやかな保険証返納回収の徹底
- ・債権の早期回収と、保険者間調整及び法的手続きによる返納金債権回収率の向上

● 業務改革の推進に向けた取組

- ・次期システム構想を見据えた業務処理体制の見直しを行う業務改革検討プロジェクトを推進する。

(2) 戰略的保険者機能

【目的・目標】

戦略的保険者機能の発揮をより確実なものとするため、第4期保険者機能強化アクションプラン、第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）に基づく取組を着実に実施するとともに、ビッグデータを活用するなどして、将来を見据えた戦略的な対応を検討する。

【戦略的保険者機能の発揮により実現すべき目標】

- I 医療等の質や効率性の向上
- II 加入者の健康度を高めること
- III 医療費等の適正化

【主な重点施策】

- ビッグデータを活用した個人・事業所単位での健康・医療データの提供
 - ・事業所単位での健康・医療データの提供に係るツールの標準化
- データ分析に基づいた第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）の着実な実施
 - i) 特定健診受診率・事業者健診データ取得率の向上
 - ・特定健診受診率が低迷している支部の底上げを図るための調査研究の実施
 - ・調査結果を踏まえた支部別スコアリングレポートのブラッシュアップ
 - ii) 特定保健指導の実施率の向上
 - ・新たな特定保健指導の手法の検討及び効果の検証
 - iii) 重症化予防対策の推進
 - ・未治療者に対する医療機関への受診勧奨の確実な実施
 - iv) コラボヘルスの推進
 - ・事業所健康度診断（事業所カルテ）の標準化等による事業所ごとのフォローアップの強化
- ジェネリック医薬品の使用促進
 - ・阻害要因の分析を踏まえた医療機関・調剤薬局へのアプローチの実施
- 地域の医療提供体制への働きかけや医療保険制度改革等に向けた意見発信
 - ・外部有識者を活用した協会保有のレセプトデータ等の分析
 - ・社会保障制度改革の「行程表」が策定された場合の具体化に向けた意見発信

(3) 組織・運営体制の強化

【目的・目標】

保険者機能の基盤となる組織体制について、標準人員に基づき人的資源の最適配分を行うとともに、OJTを中心に据えた各種研修の充実により、自ら育ち組織を変えていける人材を育成する。また、内部統制の強化及びシステム運営の強化を行う。

【主な重点施策】

●人事制度の適正な運用と標準人員に基づく人員配置

- ・移行計画の最終年度における標準人員に基づく人員配置
- ・業務の効率化等の状況を踏まえた標準人員の見直しの検討

●OJTを中心とした人材育成

- ・OJTを中心とした効果的な研修の組み合わせによる組織基盤の底上げ
- ・戦略的保険者機能の更なる発揮に向けた人材育成の仕組みについての検討

●内部統制の強化に向けた取組

- ・内部統制を強化するための体制整備の検討に着手

●システム関連の取組

- ・次期システム構想の検討に着手
- ・オンライン資格確認等の制度改正に向けたシステム開発の実施